



上北谷 笑楽好 だより No.11

# チャレンジ通信

令和5年1月13日

～感染予防対策に、引き続きご協力をお願いします～

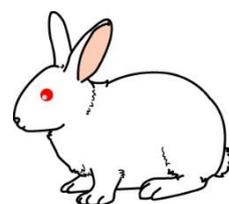
## チャレンジする気持ちと行動

～箱根駅伝はやっぱりドラマチック～

校長 藤ノ木 昌史

明けましておめでとうございます。

1月10日に3学期の始業式を迎え、子どもたちが冬休みのたくさんの思い出をもって元気に登校してきました。休み中、大きな事故・病気がなかったことを喜んでおります。



年末年始、たくさんのスポーツイベントがありました。それを視聴しながら感じたこと、考えたことを絡めて、始業式で子どもたちに「今年もチャレンジする気持ちをもってがんばろう。」と話をしました。

勝利を目指して戦う選手の姿には、見ている方も勇気をもらいます。そこには、より高みを目指してチャレンジを続けてきた選手の気迫があるからと感じます。チャレンジすることの大切さを感じます。



中でも、箱根駅伝に今年も「チャレンジ」のドラマをたくさん感じさせてもらいました。今年の総合優勝は、駒澤大学でした。レース後、大八木監督にインタビューしている中で、「今年は、どうしてこんなに強くなったのか。」という質問がありました。

大八木監督は、「指導の仕方を変えたこと」を強くなったことの原因として挙げていました。「以前は、大声で怒鳴り、厳しい練習をやらせてきた。今は、選手と相談して、選手のやる気を支えている。」というような内容でした。結果、「選手達が、自分たちで目標をもって取り組み、厳しい練習にも進んでチャレンジするようになって、力を伸ばした。」ということでした。

「チャレンジする」ということは、今の自分より高い段階を目指して行動することです。とても勇気がいります。決心がいります。努力がいります。やるのは自分です。「やれ！」と言われても、そうそう本気になって続けられるものではありません。やはり、自分の思いがどれだけ高まっているかが大切です。

まわりの大人の役割は、チャレンジする子を支え、「やってよかった」と感じさせてあげることなのかと、今年の箱根駅伝を通して考えました。

私たち教師の喜びは、子どもたちの成長です。がんばる姿を応援することです。

「子どもたちのチャレンジしようという心に火を灯す存在でありたい。チャレンジをしっかり支える存在でありたい。」と、新学期のスタートに当たり、職員で確認し合ったところです。本年もどうぞよろしく願いいたします。

# 令和4年度「2学期 学校評価」の結果について

2学期の教育活動の成果と課題を、児童・保護者アンケート等をもとに職員で分析・整理し、改善点など今後の方向性を検討しました。報告いたします。

## < アンケート結果 >

### < ゆたかな心の育成 > ~『上北谷大好き』を育む~

目指す姿	達成目標値 (肯定的評価割合*)	回答数値	達成度
◎進んで地域とかかわる。 ① 地域の人や友達、先生に進んで挨拶する。 ② 栽培活動などに進んで取り組む。 ③ 地域の人や自然、文化にかかわる活動に進んで取り組む。	90%以上 90%以上 90%以上	96% 96% 100%	A A A
◎友達に優しい言葉をかけ、相手の気持ちを考えた行動ができる。	90%以上	100%	A

\*「肯定的評価割合」とは、アンケートで「よく当てはまる」「やや当てはまる」という肯定的な回答をした人の割合です。

### < 確かな学力の育成 > ~学ぶ意欲を育む~

目指す姿	達成目標値 (肯定的評価割合)	回答数値	達成度
◎自分らしく主体的に学ぶ。 ① 学習中、自分の考えを作ったり、友達の考えと比べたりする。 ② 「学年×10分+10分」を守って、家庭学習を行う。 ③ 全校漢字テストに向けた練習や学習したことを身に付けるための計画的な自主学習に取り組む。 ④ 毎日家庭学習に取り組む。	90%以上 90%以上 90%以上 90%以上	93% 83% 82% 96%	A B B A
◎国語と算数の評価テストで、総合得点の平均を基準以上にする。	低学年： A:90点以上 中・高学年 A:85点以上	国語 A:4学年 B:2学年 算数 A:3学年 B:3学年	A B
◎学校以外で、読書を週に5日以上する。	70%以上	52%	B

### < 健康でたくましい身体の育成 > ~強い心身を育む~

目指す姿	達成目標値 (肯定的評価割合)	回答数値	達成度
◎進んで体を動かし、体力づくりに励む。	90%以上	96%	A
◎月～金曜日に、家に帰ってから、「おうちプラン」を守った生活する。	80%以上	82%	A
◎「健幸貯金」の取組を進んでする。	80%以上	93%	A

## <分析(○)と 今後の取組(☆)>

### < ゆたかな心の育成 > ~『上北谷大好き』を育む~

- 2学期、「気持ちよい挨拶をしよう」に特に力を入れ、様々な取組を進めました。今まで以上に気持ちのよい挨拶が響くようになり、成果を感じています。
- 地域への関心、米作り活動に対する関心は、引き続き高く、よく頑張っています。
- 「仲のよい学級にするために」「もっと素敵なお上北谷小にするために」、日々の教師からの働き掛けや自分たちで決めた取組を意識して生活できている、心の面での成長も感じられます。
- ☆ 自信をもって取り組めないでいる子への支援を進め、できたことを認め、自己肯定感を高められるよう働き掛けを続けます。
- ☆ 学年のまとめ、6年生を送る会等の、成長や感謝を意識付ける機会を大切に、友達と認め合い、協力し合ってやり遂げる活動を充実させます。

### < 確かな学力の育成 > ~学ぶ意欲を育む~

- 自分の考えをつくったり、友達の考えと比べたりしながら学習に取り組む子どもが増えました。(1学期比8%増) 担任の授業づくりの工夫とそれに応える子どもの頑張りが伺え、嬉しくなります。
- 「家庭学習」の習慣化は、1学期とほぼ同じ傾向でした。「家庭読書」の達成数値が増えました。(1学期比8%増) 毎日、本を持ち帰り、家庭学習の「+10分」の時間にあてようという働き掛けに応じている子が増えました。
- 学習に集中できる落ち着いた環境作り、少人数の中での丁寧な見取り等で、学習内容の定着に一定の成果が図れていると感じています
- ☆ 「自分の考えをしっかりとらせる」ために必要な教材の工夫や教師の働き掛け方、友達との関わり方の工夫を一層進めます。
- ☆ 読書する子としない子の二極化を感じます。読書の楽しみを感じられるよう個別の働き掛けを進めます。ご家庭でも声掛け等、ご協力をお願いします。

### < 健康でたくましい身体の育成 > ~強い心身を育む~

- 日常の体育学習に加え、持久走や大縄跳びのチャレンジタイムなどで、多くの子が目標を立てて頑張ることができました。教師からの働き掛けを受け、チャレンジする気持ちを高め、頑張ることができています。
- 「おうちプラン」を意識し、「ほぼ毎日守っている」が30%(1学期比8%増)である反面、「1日もできていない」が11%(1学期比7%増)で、二極化を感じます。
- 「健幸貯金」の取組に対し、頑張っている子が増えました。(1学期比12%増) 自分の「健幸」作りを進んで取り組んでおり、素晴らしく感じます。
- ☆ 練習方法・環境の工夫、学習カードの活用等、これまでの取組を一層工夫して、運動する楽しみと体力向上を図ります。
- ☆ 「おうちプラン」を家の部屋の目につく所に掲示し、家族からの支援も受け、意識を継続できるようにすることをお願いしてきました。子どもの望ましい生活習慣の形成のために引き続き協力をお願いします。

### 家庭と学校の連携を大切に

学校では、目指す子どもの姿を描き、どうすればその姿を実現できるか、近づけるかと考え、手立てを工夫して取組を進めています。学校評価の項目を一つの指標として、子どもが、自分はそれができると自覚し、自信を高められるようにしていきたいと考えます。

そのために、学校と家庭が連携して取り組むことが何より大切です。保護者、ご家族の皆様からは、いつも学校の方針にご理解をいただき、教育活動へのご協力をいただいております。感謝申し上げます。

